

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】令和3年1月14日(2021.1.14)

【公開番号】特開2020-17974(P2020-17974A)

【公開日】令和2年1月30日(2020.1.30)

【年通号数】公開・登録公報2020-004

【出願番号】特願2019-164325(P2019-164325)

【国際特許分類】

H 04 L 1/00 (2006.01)

H 04 L 1/16 (2006.01)

H 03 M 13/15 (2006.01)

H 04 W 28/04 (2009.01)

【F I】

H 04 L 1/00 B

H 04 L 1/16

H 03 M 13/15

H 04 W 28/04 1 1 0

【手続補正書】

【提出日】令和2年11月20日(2020.11.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

通信システム中で装置が情報を受け取る方法において、
受信された送信から、第1の情報だけが予期される場合、前記受信された送信を、第1のブロックコードに基づいてデコードすること、ここにおいて、前記受信された送信を第1のブロックコードに基づいてデコードすることは、他の装置に対してデータを送っていないときに実行される、と、

前記受信された送信から、前記第1の情報および第2の情報が予期される場合、前記受信された送信を、第2のブロックコードに基づいてデコードすることとを含み、

前記第2のブロックコードは、前記第1の情報に対する第1のサブコードと、前記第2の情報に対する第2のサブコードとを含み、前記第1のサブコードは、前記第1のブロックコードに対応する方法。

【請求項2】

前記受信された送信から、前記第2の情報が予期される場合、前記第2の情報に対する少なくとも1つのデコードされたビットのうちのそれぞれのビットに対して、

前記ビットが第1の値を持つ場合、肯定応答(ACK)を提供することと、

前記ビットが第2の値を持つ場合、否定肯定応答(NACK)を提供することとを含み、

前記第2の値はまた、前記第2の情報の断続的送信(DTX)に対しても使用される、請求項1記載の方法。

【請求項3】

通信システム中で情報を受け取る装置において、

受信された送信から、第1の情報だけが予期される場合、前記受信された送信を、第1

のブロックコードに基づいてデコードすること、ここにおいて、前記第1のブロックコードに基づいてデコードすることは、他の装置に対してデータを送っていないときに実行される、と、

前記受信された送信から、前記第1の情報および第2の情報が予期される場合、前記受信された送信を、第2のブロックコードに基づいてデコードすることとを含み、

前記第2のブロックコードは、前記第1の情報に対する第1のサブコードと、前記第2の情報に対する第2のサブコードとを含み、前記第1のサブコードは、前記第1のブロックコードに対応する装置。

【請求項4】

前記受信された送信から、前記第2の情報が予期される場合、前記第2の情報に対する少なくとも1つのデコードされたビットのうちのそれぞれのビットに対して、

前記ビットが第1の値を持つ場合、肯定応答(ACK)を提供することと、

前記ビットが第2の値を持つ場合、否定肯定応答(NACK)を提供することとを含み、

前記第2の値はまた、前記第2の情報の断続的送信(DTX)に対しても使用される、請求項3記載の装置。